



平成29年2月3日

会社名 古河電気工業株式会社
 代表者名 取締役社長 柴田 光義
 (コード:5801 東証第1部)
 問合せ先 IR・広報部長 増田 真美
 (TEL 03-3286-3050)

特別利益の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年12月31日)において、下記の通り特別利益(負ののれん発生益)を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成28年11月2日に公表いたしました通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益(負ののれん発生益)の計上について

当社は、平成28年9月26日に開示しました「事業譲受に関するお知らせ」に記載の通り、平成28年10月1日付で株式会社ビスキャスから地中及び海底送電線事業を譲り受けました。これに伴い、平成29年3月期第3四半期連結累計期間において、負ののれん発生益5,251百万円を特別利益として計上いたしました。

2. 通期連結業績予想の修正

平成29年3月期通期連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成28年11月2日発表)	820,000	29,000	25,500	12,500	177.04
今回修正予想(B)	825,000	32,000	28,500	16,000	227.04
増減額(B-A)	5,000	3,000	3,000	3,500	-
増減率(%)	0.6	10.3	11.8	28.0	-
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	874,879	27,116	18,710	10,007	141.74

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり当期純利益につきましては、前期及び当期ともに株式併合の影響を考慮しております。

3. 修正の理由

インフラセグメントの情報通信ソリューション事業が引き続き好調に推移する見込みであること等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

(注記)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上